

社長のひとりごと【高齢者住宅】

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

ホームページ

asahiglobal.co.jp

lglobal-mie.co.jp

super-chintai.com

goldtrust.co.jp

goldage.co.jp

kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp



アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役

文/久保川 議道

text:Yoshimichi Kubokawa

流行はいつも団塊の世代が作りますね。

私は昭和26年生まれですが、「団塊の世代」とは、昭和22年23年24年にお生まれになった先輩方のことです。1947年1948年1949年生まれのこの先輩達は800万人も居るのですが、若い人達には小学校のクラスが5つも6つもあつたなんて想像もできないでしょうね。ちなみに私が小学校2年生だった頃の4年生と5年生と6年生が団塊の世代と言う事ですね。

だから私にはこの人達の考え方や気持ち少し分かります。これ以上、年上の人はもう戦争中か戦前にお生まれになって、私なんかの想像を越えた苦しい体験などもされています。

ちょうどゴールドエイジに入居の高齢者は皆さんが、団塊の世代の1つ前ぐらいの「戦前、戦中世代」でしょう。この方達は私の父親、母親と同じ年ですね。私の父も生きてくれているなら、今82才でした。私は親不孝でしたから、今ゴールドエイジをやらせていただいている、苦勞もあります。が凄くやりがいを感じているのも、父親にできなかった事が少しでもできるからでしょう。

さてこの団塊の世代がいつも、いつもブームを作ってきましたね。まずこの戦後のベビーブームです。入学する

ころは受験ブーム。就職するときは一流企業ブーム。次に結婚ブームで、次は住宅の大量生産で、住宅ブームです。その他、海外旅行ブーム。ファッション、グルメ、趣味のマイカーや釣りや、もうすべて…。この団塊の世代が動くところにいつも流行があつて○○ブームと言われるものができて、それで日本を動かしてきたと言っても過言ではありません。

なんせ人数が多いのですから、この人達が何をしても日本が大きく変わりますね。ちなみに1949年の昭和24年だけで268万人が生まれています。2005年度の出生者数がたった109万人です。3年間で800万人生まれていたのに今は8年間でやっと同じ人数ですね。

と言うことで次のブームはお分かりでしょうか。それはこの人達が定年退職する65才の「リタイヤブーム」です。あと5年から7年で始まりますね。これが2015年問題です。

そのあと又10年して今度は「高齢者ブーム」です。その頃は今の250万人から330万人に高齢者も増えますし、人口は1億人近くに減つて、若い人2人に対して高齢者1人の時代です。どれほどのブームが起こるのか強

烈すぎて私には想像を絶する思いですが、きっと戦後最大の、世界初の日本の高齢者ブームになることは間違いありません。

少し真剣に考えてみましょう。第一に国はもう何もできません。一例を上げれば介護保険の自己負担は3割から5割でしようし、75才以上でないと思えませんね。

次に子供達もあてにできません。子供はもう日本にいないからなんです。からね。病気になるに、いつまでも元気でないといこの「高齢者ブーム」の時代には生き残れません。病気をしている余裕はありませんよ。そして一人でも生きてゆけるお金も必要ですね。

もう考えたら頭がパニックですね。私にとつても他人事でなく現実の問題です。しかしご安心下さい。私はそれらすべてを考えてこの「ゴールドエイジ」を作りました。

私はせつちかなので、私のやることはいつもし早いのですが、これらすべてを考えてゴールドエイジをやっていますから、ご入居の皆さんはぜひご安心下さい。これからの高齢者ブームで最も理想的なゴールドエイジを宜しくお願い申し上げます。